学生 YMCA

みつかる。
つながる。
よくなっていく。

第46回全国学生YMCA夏期ゼミナール

私は「どこ」にいるのか
～私たちの源から考える～

2018.9.7（金）～9.10（月）

場所：国際青少年センターYMCA 東山荘（静岡県御殿場市）

主催：公益財団法人日本 YMCA 同盟

運営：第 46 回夏期ゼミナール学生運営委員会

公益財団法人 日本 YMCA 同盟
〒160-0003 東京都新宿区四谷本塩町 2-11　Tel 03-5367-6640　Email info@ymcajapan.org

夏期ゼミ運営委員長より

　全国の学生YMCAのみなさん、こんにちは！
　夏期ゼミナールの季節がやってきましたね。夏期ゼミとは、全国各地から約100名の参加者が集まる学生YMCAの一大プログラムです。そこでは、学生YMCAにつながる様々な人との出会いがあります。そして、人と出会うことによって、新しい考えや価値観に出会うことができます。
　今年の夏期ゼミは『**私は「どこ」にいるのか～私たちの源から考える～**』というテーマの下で、私たちの源である「食」を通して「私」というものを見つめ直してみようと思います。「食」は私たちにとって必要不可欠であり、私たちのいのちを作ってくれています。それにも関わらず、私たちは、「食」というものの存在を軽んじてはいないでしょうか？現代、「食」は食料問題、大量廃棄問題あるいは先進国の途上国における農業搾取の問題など多種多様な問題を抱えています。しかし、私たちはこのことをどこか遠く自分には関係ないことだと捉えてはいないでしょうか？少し考えてみましょう。**あなたが買った食材、実は発展途上国の人々が搾取されて作られたものかもしれません。「食」の問題は決して遠くの存在ではないのです。**
　私の実家は、米農業を営んでいます。私は、子供の頃からお米の生産過程を間近で見てきました。米作りの現場は、皆さんが考えるよりも厳しい現実を抱えています。米価格や消費の下落、後継者不足、従業者の高齢化などの問題に直面しています。もちろん、私の実家も例外ではなく、年々規模を縮小しており数年後には廃業する予定でいます。私には私の家が作った米が、おいしいという自信があります。が、おいしい米が作れるだけでは、米農業を続けることができないのです。外国産の米の輸入量の増加、日本人の食のスタイルの変化にともなう米需要の減少、米農業従業者の減少などの様々な変化に付いて行くことができないのです。**私は、みなさんが普段はなかなか見ることができないこと、見てこなかったことをみなさんにこの夏期ゼミでよくよく見つめてもらいたいです。**
　今年の夏期ゼミでは、私たちひとりひとりが、「食」に対してこれまでにどう関わっていたのか、これからどう関わっていくのかを考えます。「食」に対する関わりを考えることは、自分が食べ物をどう選択し向き合っているかという、これまで生きてきた「私」のこだわり、考えや価値観を振り返ることです。私たちにとって、「食」は生きていくために切り離すことのできないものです。大学生になった私たちは「私」というものに対して思い悩むことがよくあります。だからこそ、**「私」の一部である「食」やその周りを取り囲むものを考えるこの夏期ゼミは、「私」の立場や「私」そのものを見つめ直すよいきっかけではないでしょうか。**
　この夏期ゼミでの語り合いや交流を通して、「私」というものを探し求めてみませんか？
全国の学生たちと共に学び、考えてみましょう。初参加の人でも分かりやすい内容にしたいと考えています。
みなさまのご参加をこころよりお待ちしております！

第46回全国学生YMCA夏期ゼミナール運営委員長
齊藤晴樹 (さいとう・はるき、中央大学YMCA)

プログラム紹介

9月7日（金）	9月8日（土）	9月9日（日）	9月10日（月）
	朝食	朝食	朝食
	朝の礼拝 プレミーティング テーマ講演：畠山千春氏	朝の礼拝 自主ゼミ発題	朝の礼拝、振り返り ディベート 開会礼拝
	昼食	昼食	昼食
受付・開会礼拝、 テーマ解題：運営委員長	テーマ講演：荒川朋子氏 質疑・分かち合い	聖書研究：篠澤俊一郎氏 フリータイム	解散 **引き続き、第５回学生代表者会議を行います。該当する学生はそのまま残ってください。**
夕食	夕食	夕食	
グループ ディスカッション	グループ ディスカッション キャンプファイヤー	グループ 深め合い	
	交流会	交流会	

※プログラムの内容は変更になる可能性があります。

講師紹介

荒川朋子氏（テーマ講師）

食育
平和

学校法人 アジア学院 アジア農村指導者養成専門学校校長。
群馬で生まれ育つ。大学時代は東京で、大学院はアメリカ・ミシガン州で過ごす。社会学を専攻。高校教師を経て 、1995 年より アジア学院（栃木県那須塩原市）に勤務、現在は校長を務めている。
アジア学院では、主にアジア・アフリカからの留学生に、地域資源で持続可能な有機農業を教えている。有機農業という選択は、彼らが先進国の大企業より搾取・支配されないためのものである。 「共に生きるために」をモットーに、公正かつ平和で健全な環境を持つ世界を構築するため、食べものといのちへの独自のアプローチにより、我々自身と全世界へ 問いかけを続けている。

畠山千春氏（テーマ講師）

新米猟師兼ライター。
カナダ留学後NGO/NPO支援・映画配給会社に就職、東日本大震災をきっかけに大量生産・大量消費の暮らしに危機感を感じ、自分の暮らしを自分で作るべく活動を始め、動物の解体を学ぶ。
現在は狩猟活動のほか、鶏などの解体ワークショップを開催。また、食べ物・エネルギー・仕事を自分たちで作る糸島シェアハウスを運営している。

生き方
いのち

篠澤俊一郎氏（聖書研究講師）

京都市在住。日本ナザレン教団　花園キリスト教会牧師。2010年より京都大学YMCA地塩寮の聖書研究会担当チャプレン、月に一度寮生たちと聖書研究会を行っている。
鹿児島生まれで、大学在学中は、東京YMCA山手学舎（学生寮）に住みながらホームレス支援活動などのYMCA・ボランティア活動に参加。また大学卒業後の神学生時代は寮生たちのメンタルケアを担当。
東日本大震災後は宮城県東松島市を中心に被災地支援の現場責任者として働き、2011年の3分の1を東北で過ごす。 2015年、東北被災地支援をNPO法人化（NPO法人NCMジャパン。副代表に就任。宮城県東松島市教育員会と共催で「子ども学習支援」プロジェクトを進め、東松島市の子ども達の学力向上に尽力。
京都においては、子どもの貧困に向き合い、どんな家庭環境の子どもでも夢・希望が持てるように遊びを通してまた、勉強を楽しく出来るための任意団体『花園ジョイフル子ども会』を設立。現在、代表を務める。

★自主ゼミ（9/9(日)午前）発題者募集！★
「自主ゼミナール」（通称「自主ゼミ」）は、各自の活動や問題意識からテーマを選定し 行う、少人数ゼミです。発題（発表）をもとに、じっくりと語り合う場が揃っています。 「この問題について多くの人に知ってもらいたい」「同じ話題に関心がある人ととことん語り たい！」「あのプログラムの学びを多くの人と分かち合いたい」
といった思いのある、 皆さんの発題をお待ちしています！
発題を担当したい方への詳細は、 後日学生ＹＭＣＡメーリングリストにてご案内いたします。

★グループディスカッションについて★
夏期ゼミでは毎晩グループディスカッションの時間があります。毎晩同じグループ（ホームグループ）で お互いが感じたことや考えたことをじっくり分かち合 い、一人でなく「共に学ぶこと」を大切にして います。初めての人でも安心して参加できるよ うに、様々な準備をしてお待ちしています！

☆参加費☆　**22,000円**（3泊4日、宿泊、食事、資料代込）
※本プログラムはワイズメンズクラブ国際協会東西日本区、全国学生ＹＭＣＡ賛助会よりご支援いただいています。
☺部分参加も可能です。2泊3日17,000円、1泊2日15,000円、日帰り5000円（いずれも学生・ドミトリー式の場合）
☺学生以外の方は、宿泊室のタイプに応じて料金が異なります。参加者確定後、事務局より個別にご連絡いたします
☺学生ＹＭＣＡのメンバー(※)で遠隔地（関東圏以外）からの学生参加者には、交通費の補助（格安航空券・学割使用料金で片道分程度）があります。
※日本YMCA同盟に加盟をしており本年度同盟加盟負担金を納入した学生YMCAで、YMCA内で会員(メンバー)と認められる学生。補助は原則学部学生を対象としますが、寮を持つYMCAは寮生であれば大学院生も対象とします。ご不明な点はお問い合わせください。

☺各部屋は、原則6～8人ドミトリータイプの部屋（男女別）

☆アクセス方法☆
会場：公益財団法人　日本ＹＭＣＡ同盟
　　　　国際青少年センター東山荘（右地図参照）
住所：〒421-0024 静岡県御殿場市東山荘1052
TEL：0550-83-1133
HP：http://www.ymcajapan.org/tozanso
<新幹線>三島駅➡御殿場駅（JR　御殿場線）➡タクシー➡東山荘（およそ1時間半程度）
<高速バス>東京駅または新宿駅➡御殿場インター➡タクシー➡東山荘（およそ2時間程度）

☆申し込み方法☆
下記の手続きをよく読み、『e-YMCAプログラム予約サイト』にてお申し込みください。
1）　**日本YMＣA同盟ホームページ**（http://www.ymcajapan.org/）より、
　　「最新情報」➔「学生YMCA夏期ゼミナール参加者募集」、ページ下部の
　　「■インターネット受付へ■」をクリックしてください。
　　※直接http://e-ymca.appspot.com/japan/indexを打ち込むか、
　　「日本YMCA同盟」「e-YMCAプログラム予約」で検索もできます。**QRコードはこちら**
2）　**『e-YMCAプログラム予約サイト』**にログインし、**「プログラム検索」**から、
　　ご希望に合わせてお申し込みください。
　　※予約申し込みのためには、会員登録が必要です。登録がまだの場合は、
　　画面右上の**「新規会員登録」**より、会員登録をお願いします。
　　※会員番号・パスワードを忘れた場合は、事務局までお問い合わせください
３）予約申し込み完了後、画面に従いご希望のメールアドレス宛てに、申込み内容を送信・保管してください

お問い合わせ
公益財団法人日本YMCA同盟
ブランディング推進協力部
横山由利亜・伊藤剛士・鎌仲聖羅
TEL:03-5367-6640
E-mail: info@ymcajapan.org

Web申し込み期間
7/20(金)～8/20(月)